

## エネルギーの地産地消を推進します！

「分散型エネルギーシステム導入事業」、「地域電力供給システム整備事業」の採択事業が決定しました！！

県では、エネルギー自立型の住宅やビル、街の実現を目指し、エネルギーの地産地消を進めています。

今回、その取組の一環として、「分散型エネルギーシステム導入事業」及び「地域電力供給システム整備事業」について事業計画の公募を行い、それぞれモデル事業を決定しましたので、お知らせします。

### 《分散型エネルギーシステム導入事業》

- ・公募期間：平成27年8月6日（木）～平成27年8月25日（火）
- ・応募事業数：2事業者
- ・決定した実施事業者：
  - ① アイダエンジニアリング株式会社（相模原市緑区大山町2番10号）
  - ② 日本乳化剤株式会社（東京都中央区日本橋小舟町4番1号）

### 《地域電力供給システム整備事業》

- ・公募期間：平成27年7月21日（火）～平成27年8月31日（月）
- ・応募事業数：3事業者
- ・決定した実施事業者：
  - ① 株式会社エナリス（東京都千代田区神田駿河台二丁目5番地1御茶ノ水ファーストビル）  
※湘南電力株式会社（平塚市中堂18番12号）と共同での事業実施
  - ② 株式会社東芝（東京都港区芝浦一丁目1番1号）  
※芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区三崎町三丁目3番23号）と共同での事業実施

【資料1】分散型エネルギーシステム導入事業について

【資料2】地域電力供給システム整備事業について

(問い合わせ先)

神奈川県産業労働局

エネルギー部スマートエネルギー課

課長 村上 電話 045-210-4130

スマート化グループ 佐藤 電話 045-210-4115



## 分散型エネルギーシステム導入事業について

## 1 事業の概要

分散型エネルギーシステムの普及を図るため、高いエネルギー効率と省エネ性能を有するガスコージェネレーションシステム等の安定した分散型電源を導入し、生産されるエネルギーを複数の建築物の間で共同利用する取組を支援するため、モデル事業を公募し、実施に要する経費の1/3を補助します。

## 2 応募の状況

2事業者

## 3 決定した実施事業者及びモデル事業の概要

## (1) アイダエンジニアリング株式会社

## ①事業実施場所

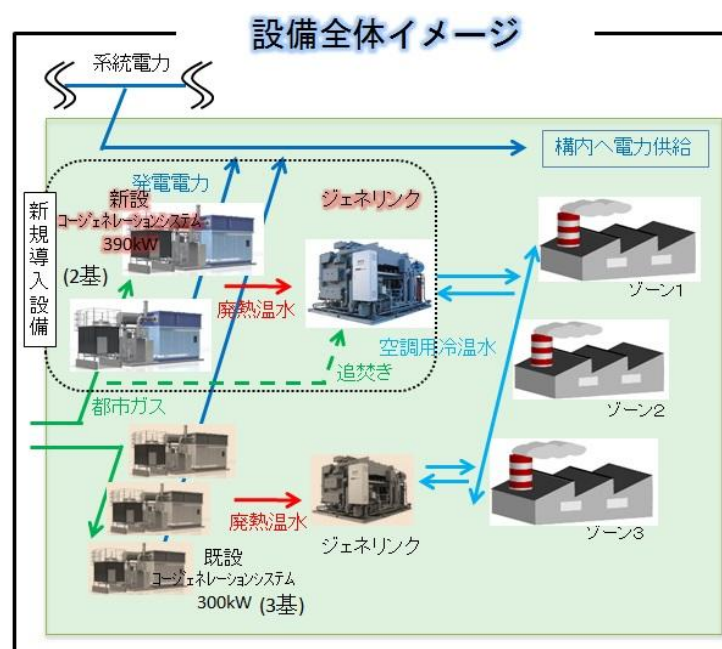
同社本社工場（相模原市緑区大山町2番10号）

## ②導入設備の概要

高効率コージェネレーションシステム、ジェネリンク（温水投入型のガス吸収式冷温水器）を導入し、発電と同時に発生する廃温水を有効活用して冷温水を発生させる。

## ③事業の特徴

- ・発電電力は構内の複数建物（事務所、工場等11施設）で利用するとともに、冷温水を各ゾーンに供給し、空調に利用する。
- ・既存の設備を、新設ジェネリンクの冷温水の予冷/予熱に活用するなど、有効に活用し、また、空調用冷温水の行き・還りの温度差及び各ゾーンの空調負荷を常時監視し、負荷に応じ、ジェネリンクからの送水温度を制御し、稼働効率向上・消費エネルギー削減を図る。
- ・系統電力の停電時はコージェネレーションシステム、ジェネリンクを最大限活用し、電力・冷温水を供給し、事業継続を図る。
- ・導入設備が停止した場合の代替方式と比較し、省エネルギー率 23.9%



## (2) 日本乳化剤株式会社

### ①事業実施場所

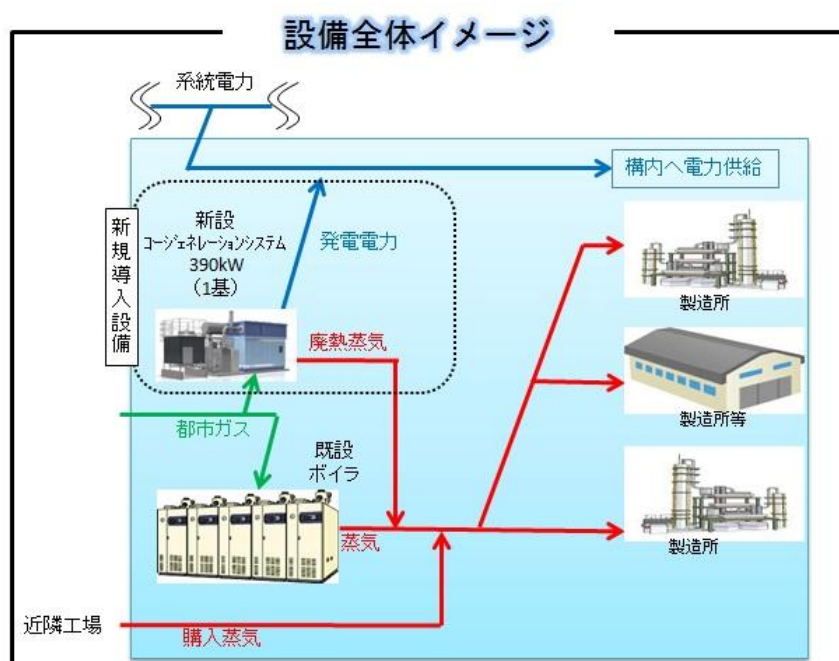
同社川崎工場（川崎市川崎区千鳥町1番1号）

### ②導入設備の概要

高効率コージェネレーションシステムを導入し、発電と同時に蒸気を発生させる。

### ③事業の特徴

- ・発電電力は構内の複数建物（事務所、工場等4施設）で利用するとともに、蒸気は製造施設に供給し、製品の製造（薬品の化学反応）に利用する。
- ・系統電力の停電時、近隣工場からの蒸気供給の停止時、ボイラーが故障した場合等にも、コージェネレーションシステムを最大限活用し、電力・蒸気を供給し、事業継続を図る。
- ・導入設備が停止した場合の代替方式と比較し、省エネルギー率 25.1%



## 4 その他

事業計画の公募（第2期）

- (1) 公募期間 平成27年9月28日（月）～平成28年1月15日（金）
- (2) 予算額 300万円
- (3) 補助上限額 150万円/件（補助率1/3）

※ 第2期については、事業化可能性調査（FS）事業のみの公募となります。先着順で書類審査の上、予算額の範囲内で補助金の交付を決定します。そのため、期限より前に補助金の申請総額が、予算額に達した場合、応募受付を終了します。

※ 公募要領は分散型エネルギーシステム導入事業のHPからダウンロードできます。

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f417702/p944481.html>

## 地域電力供給システム整備事業について

### 1 事業の概要

エネルギーの地産地消を促進するため、特定規模電気事業者（新電力）が地域の太陽光発電設備等の分散型電源から電力を調達し、地域の事業所等に供給する新たな地域電力供給システムの構築を支援するため、モデル事業を公募し、実施に要する経費の1/3を補助します。

### 2 応募の状況

3事業者

### 3 決定した実施事業者及びモデル事業の概要

#### (1) 株式会社エナリス及び湘南電力株式会社

##### ①「電力の調達（地産）について」

- ・ 県内の太陽光発電設備から電力を調達します。
- ・ 調達先を拡大するため、発電事業者に地産地消への貢献をアピールしつつ、優遇価格にて電力を購入することを提案します。

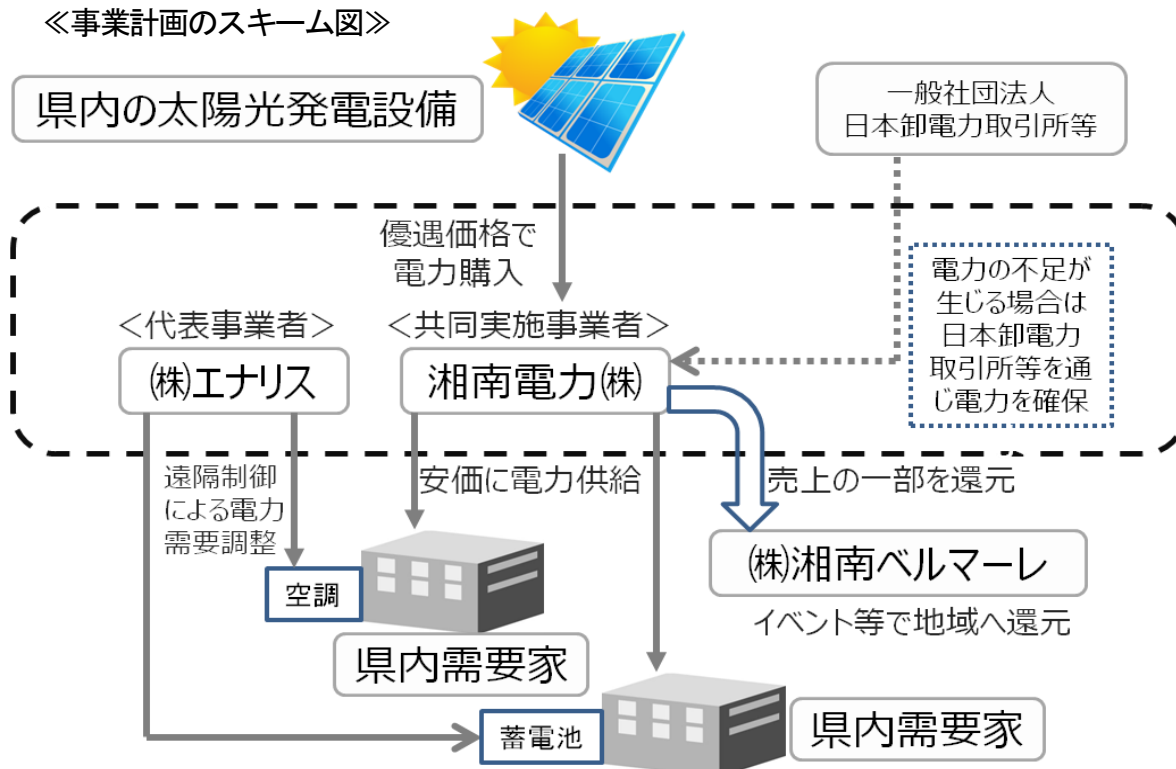
##### ②「電力の供給（地消）について」

- ・ 湘南地域を中心とした県内の需要家に対して、現状より安価な電力料金を提案します。
- ・ 湘南電力(株)の売上の一部を、(株)湘南ベルマーレの地域貢献活動への支援という形で地域に還元します。

##### ③「地域での電力需給バランスの確保について」

- ・ 需要家に設置した蓄電池を遠隔で制御し、電力の需給バランスを確保します。
- ・ 需要家の空調機を遠隔で制御し、電力需要を抑制します。

#### 《事業計画のスキーム図》



## (2) 株式会社東芝及び芙蓉総合リース株式会社

### ①「電力の調達（地産）について」

- ・「屋根借り」により太陽光発電設備を新たに設置して電力を調達します。
- ・調達先を拡大するため、発電事業者に地産地消への貢献をアピールしつつ、優遇価格にて電力を購入することを提案します。

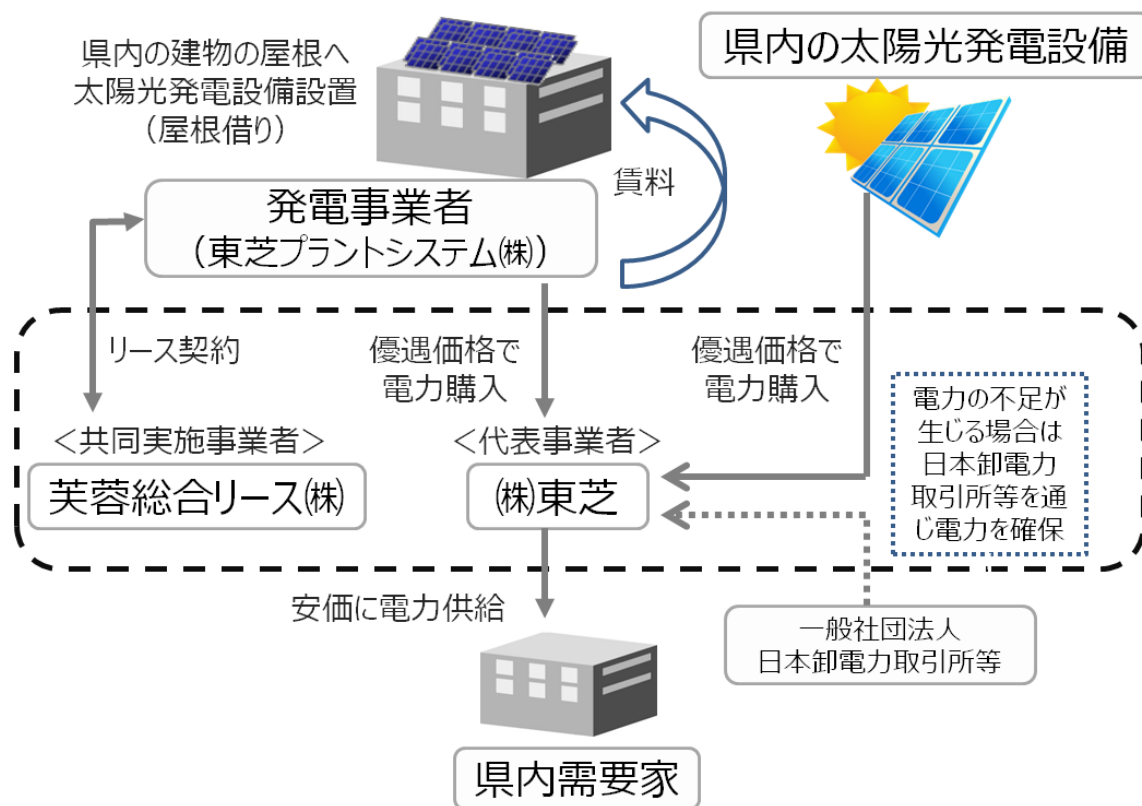
### ②「電力の供給（地消）について」

- ・県内の需要家に対して、現状より安価な電力料金を提案します。

### ③「地域での電力需給バランスの確保について」

- ・太陽光パネルメーカーとして有する太陽光発電に関する豊富なデータ、ノウハウ等を効果的な需給バランスの確保に活用します。

#### 《事業計画のスキーム図》



## 4 その他

事業計画の公募（第2期）

平成27年10月頃から実施予定